

(12) 県立三雲養護学校

所在地	本校 〒520-3233 滋賀県湖南市柑子袋 1546 石部分教室 〒520-3112 滋賀県湖南市丸山二丁目3-1 (石部高等学校内) 紫香楽校舎 〒529-1803 滋賀県甲賀市信楽町牧 1019-2 (紫香楽病院隣接)
連絡先等	電話 本校 0748-72-4011 (代表) 石部分教室 0748-77-8110 紫香楽校舎 0748-83-1135 F A X 本校 0748-72-5547 石部分教室 0748-77-5020 紫香楽校舎 0748-83-1135 ホームページ http://www.mikumo-sh.shiga-ec.ed.jp E-mail mikumo-sh@pref-shiga.ed.jp
障害種別	知的障害 肢体不自由
設置部	小学部 中学部 紫香楽校舎 高等部(普通科) 高等部石部分教室
幼児児童生徒数 (R5.5.1現在)	◇本校 小学部 100名 (内訳:知的障害90名、肢体不自由10名) 中学部 56名 (内訳:知的障害51名、肢体不自由5名) 高等部 84名 (内訳:知的障害74名、肢体不自由10名) ◇石部分教室 高等部 73名 (内訳:知的障害73名) ◇紫香楽校舎 小学部 6名 (内訳:肢体不自由6名) 中学部 7名 (内訳:肢体不自由7名) 計 326名
通学区域	本校は湖南市、甲賀市(県立近江学園に入園中の児童生徒を含む。紫香楽校舎は、独立行政法人国立病院機構紫香楽病院に入院中)石部分教室(高等部)は本校通学区域に加えて大津(栗津、北大路中学校区以南および以東に限る)草津、守山、栗東、近江八幡(旧安土町を除く)、野洲の各市と蒲生郡竜王町、蒲生郡日野町(通学調整区)を含む。

1 本校のあらまし

本校は、湖南市の西方に位置し、周りを自然豊かな山や林に囲まれた閑静なところにあります。昭和51年4月に、近隣の児童福祉施設内(県立近江学園、社会福祉法人椎の木会落穂寮)に設置されていた小学校・中学校の分校が独立し、知的障害のある施設入所の子どもたちが学ぶ学校として開校(県立石部養護学校)しました。その後、昭和54年4月の養護学校義務制実施により、校名を県立三雲養護学校と改め、現在の地に小学



小学部 生活「トマトの苗植え」

部・中学部の校舎を建設移転しました。同時に、地域からの通学生の受け入れと、独立行政法人国立病院機構紫香楽病院に入院中の児童生徒への訪問教育が始まりました。昭和57年には、高等部とともに紫香楽校舎が設置され、平成3年4月の全県的な学区再編成を経て、湖南省・甲賀市や近隣施設から知的障害の児童生徒に加え、肢体不自由の児童生徒も登校するようになりました。児童生徒数は開校当初の約3倍に増加したことから、平成25年度に近隣の県立石部高等学校内に高等部単独の『石部分教室』が開設されました。この分教室は、「野洲」「草津」両養護学校および八日市養護学校の一部の通学区域に居住する生徒も対象としています。現在は紫香楽校舎を含め、326名の児童生徒が6台のスクールバスや公共の交通機関等を使って通学しており、近隣の施設からも36名の児童生徒が通ってきています。また、紫香楽校舎は紫香楽病院の重心病棟から、隣接する校舎に登校する児童生徒と、ベッドサイド授業を行う児童生徒合わせて13名が学習をしています。



小学部生活「シャボン玉を大きくつくろう」



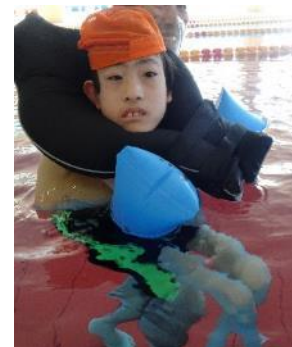
紫香楽校舎 校舎集会

2 教育の方針および特色

本校では、施設や病院から通う児童生徒が多く在籍することから、家庭や施設・病院での生活指導や療育機関等の関連機関と密接な連携を保ちながら、児童生徒一人ひとりに応じた適切な教育を進めています。

学校教育目標は

- 「^{ひと}人間としての尊厳と可能性への信頼を原点として」
- 児童生徒一人ひとりの発達と障害に応じた教育を行う。
 - 健康で明るい生活をするために、調和のとれた心身の育成に努める。
 - 社会的・職業的に自立できる人間の育成をめざす。



中学部 プール活動

とし、小中高一貫性のある教育の創造と実践、及び高等部を中心とした職業教育の充実を図っています。また、個別の教育支援計画や個別の指導計画を活用し、保護者や関係機関との連携のもと、将来に向けた視点に立った、児童生徒の自立に向けた力を育てることに努めています。

小・中学部では「交流及び共同学習」を積極的に進め、開校以来となる近隣の石部南小学校や石部中学校との「交流」を積み上げています。また小学部では、令和4年度より、人とのつながりや生活経験をより豊かにするよう、副籍校との連携の下、副次的な学籍による交流授業等を行っています。



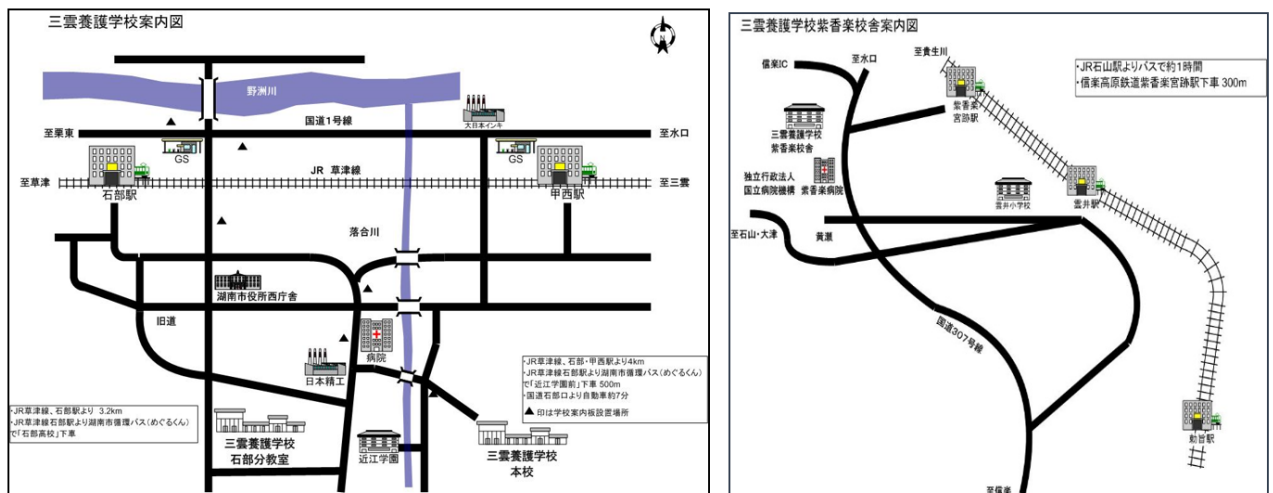
高等部 フラッグパフォーマンス

石部分教室では石部高等学校と共に「いそべ文月祭」や「ウインターフェスティバル」などの行事を行っています。この他、作業学習で制作した“さをり織製品”やパンの販売を近隣の施設で行うなど、交流を図っています。高等部では、石部分教室を含め「社会的自立」や「職業的自立」を目指し、自己実現に向けて生徒たちが日々将来につながる力をつけようと励んでいます。特に「職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業」の指定研究を行うと同時に、本校高等部と石部分教室それぞれに、「コース制」を設置し、働く意欲を高める学習を実践しています。



石部分教室 体育祭

3 学校案内図



(三雲養護学校本校) JR草津線 石部駅 または 甲西駅より4kmです。

タクシーなら10分程かかります。

石部駅より湖南省巡回バスで近江学園前バス停下車500mです。

(石部分教室) 石部駅より巡回バスで、石部高校前下車すぐです。

(紫香楽校舎) 国立病院機構紫香楽病院に隣接しており、信楽高原鉄道「紫香楽宮跡駅」下車、300mほどです。

4 教育相談

学 校 名	県立三雲養護学校
相 談 日	体験学習は各学部で計画した日時に実施します。
申 込 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・所属の校園を通じて申し込んでください。 ・学校見学会や体験学習は、別途申込方法をお知らせします。 (申し込み先) ・三雲養護学校本校 0748-72-4011 ・三雲養護学校石部分教室 0748-77-8110
相 談 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・学校見学（校舎、施設設備、授業参観等） ・校内外の幼児児童生徒の障害や発達、学習内容に関わる相談 ・就学、転入学に関わる相談（体験学習等） <p>*「特別支援教育コーディネーター」は関係者および関係諸機関との連携を図り、甲賀地域の保幼小中高等に「巡回相談」を実施します。</p>